

第 51 回 共同実施事業管理委員会 東京都作業部会  
議事要旨

日時：令和 2 年 1 月 15 日（水）15:30～17:10

会場：東京都庁第一本庁舎 33 階南側 A-1 会議室

1 開会

2 議事

(1) 会場装飾について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の 4 点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・ルック装飾は特殊な技術が必要なのか。ある程度同じ業態ならできるものなのか。  
⇒業務が特殊ということではないが、大会全体の規模感を踏まえると、実績のある企業が中心となった JV でないと対応できないと考える。
- ・再利用して商品化するという方法もあると思うが、廃棄の考え方は整理されているのか。  
⇒再利用にも費用がかかるが、アップサイクルできるものは検討を進めていくということで調整している。
- ・東京都の確認表にある「都負担は実施設計着手時の枠内を前提」の趣旨は何か。  
⇒今後の経費増加の見通しやステークホルダーとの調整があるという中で、ある程度一定の枠を設けるもの。

(2) 借上財産評定委員会の結果について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の 4 点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・金額については、引き続き交渉しているのか。

⇒その通り。これまでの案件と同様に、借上財産評定委員会における評定額を上限として、交渉している。

(3) 大型無停電電源装置運用管理業務委託及び本委託に伴う宿泊料と航空券について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の4点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・「概ね2時間以内に故障場所に駆け付け対応を行う」とあるが、すべて解決するのが2時間以内ということか。  
⇒その通り。過去大会を踏まえて、概ね2時間以内ということで関係者と協議を行った。
- ・もう少し早くするのは難しいのか。  
⇒コストと人員に比例してしまう。早くすればするほどコストが上がる。
- ・実績として緊急時対応がなければ、その分の費用は下がるのか。  
⇒待機している人員体制も含んでおり、固定金額で契約をしている。
- ・宿、航空券を分けて発注しているが、運用管理業務と一括して発注する場合と比較したのか。  
⇒一括発注する場合と比較し、組織委員会が直接手配することで、大幅な削減を達成している。

(4) 仮設電気引込会場における包括的な電気需給契約の締結について

<説明・確認>

- ・事業の概要について組織委員会から説明。個別案件確認表について、組織委員会及び東京都からそれぞれ説明。
- ・「東京都が負担する経費の基本的な考え方」の4点に対応していることを確認。

<質疑、意見など>

- ・電力使用量はどのように想定しているのか。  
⇒各FAに何度かヒアリングを実施し、使用時間も考慮しながら算出している。また、過去大会の実績も勘案して算出した値になっている。
- ・2020年10月頃に「電気料金の精算」となっているが、それまでに電気料金がどれくらいになっているか分かるのか。  
⇒毎月の使用料が分かる。
- ・再エネ化料金は、グリーン電力証書でオフセットする場合は、どのくらいになるか。

⇒今回の単価はグリーン電力証書に応じた価格で設定しており、基本的には同規模の金額になると想定している。

3 意見交換  
特になし

4 閉会